

## 西三河クラブ活動報告

2011年度は昨年につき、“世代を超え、異業種を超えて”をスローガンに西三河クラブの更なる活性化と若い世代のより多い参加をめざし、役員一丸となって企画しました。特に、昨今のグローバル且つ厳しい経済環境の中で、若者の海外留学や海外勤務を辞退する動きや、就職においてもリスクを避け、安定志向から大企業への就職に拘る傾向が顕著にみられました。世界に飛躍する最近の中国や韓国の若者の台頭を考えると日本の若い世代の益々の活躍が期待されます。加えて、東北震災を経験した日本が混迷した景気の中でどう生きるか問われていると思います。こういう時こそ、もう一度原点に返り“ベンチャースピリット”と”中小企業の魂“そして”強いリーダーシップ“が世代を超え強く求められていると思います。

この観点から本年度の講演会は大企業を脱サラし、ベンチャーをお興し一大企業集団にしたキリックスグループ社主、山口春三氏（昭32商卒）にお願いし、6月11日（土）岡崎市文化会館「葵丘」に於いて「脱サラから起業して50年」をテーマにご講演をしていただきました。

講演に続くライブでは東海地方で現在活躍中のジャズシンガー、森谷ワカさんによる楽しいコンサートを行いいづれも盛況裏に終える事が出来ました。

その他の行事では4月17日にロイヤルカントリーにて懇親ゴルフコンペを多数の校友の出席のもと開催し、磯谷敏也氏（昭42経卒）が優勝しました。

最後に本クラブの財政面ですが、講演会やライブ等への出席者が増えたこともあり事業運営が一層健全化している事も併せて報告致します。

同志社校友会西三河クラブ会長  
千賀 哲郎

